

II ご み

1 概要

平成 25 年度におけるごみ処理フローシートは、図 2 - 1 のとおりである。

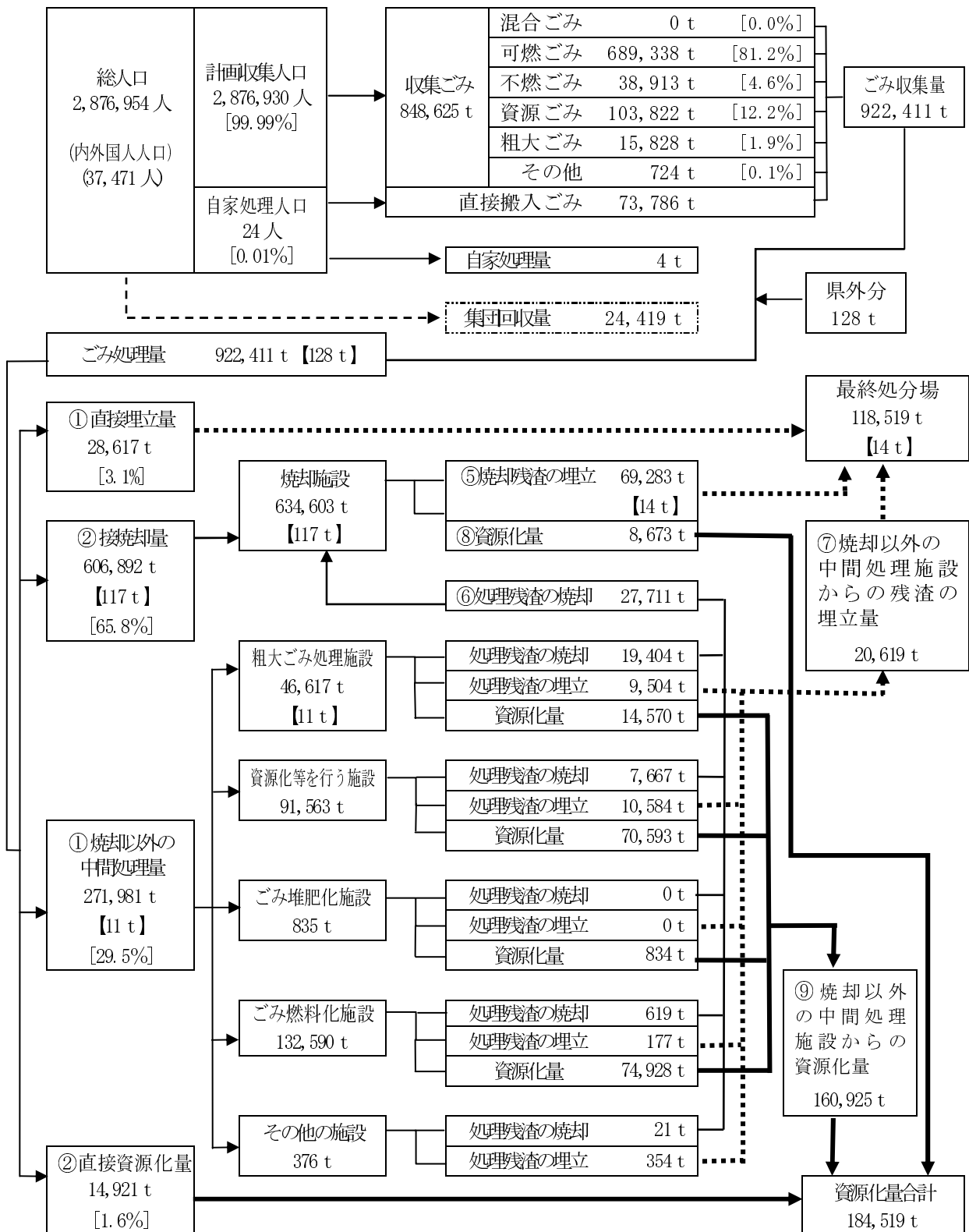


図 2 - 1 ごみ処理フローシート

- (注) 1 県外分とは、愛媛県今治市からの受託分であり、処理量では【 】内に表記し、外数としている。
 2 その他の施設とは、焼却施設、粗大ごみ処理施設以外の施設で、資源化を目的とせず埋立処分のための破碎、減容化等を行う施設等をいう。
 3 計量値の差や水分の蒸発などの理由により、排出量と処理量は一致しない場合がある。

2 処理人口、分別状況及び収集処理手数料

(1) 処理人口

ごみ処理人口の推移は、表2-1及び図2-2のとおりである。平成25年度にほとんどが計画収集人口となり、自家処理人口は減少した。

表2-1 ごみ処理人口の推移

(単位：人)

年度	区分	計画収集人口 (A)	自家処理人口 (B)	計画処理区域内人口 (A+B)
21		2,860,449	537	2,860,986
22		2,857,361	489	2,857,850
23		2,853,023	431	2,853,454
24		2,885,441	406	2,885,847
25		2,876,930	24	2,876,954

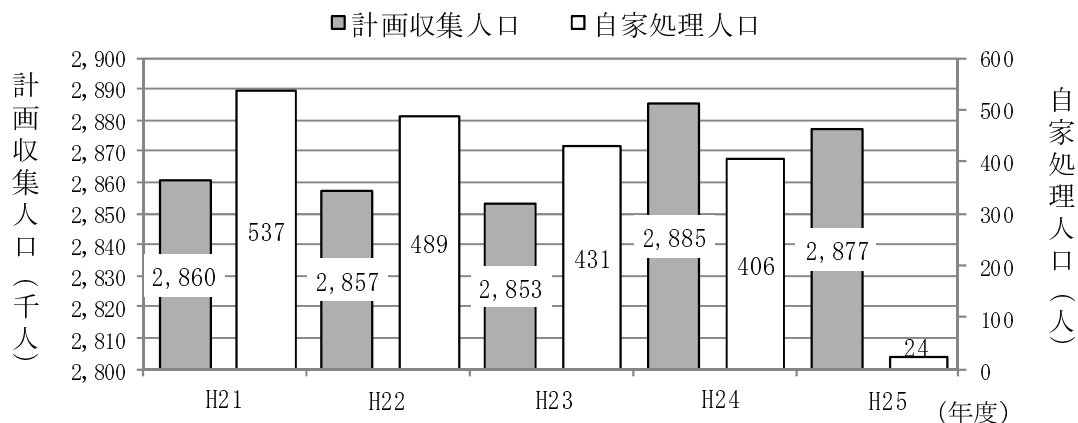


図2-2 ごみ処理人口の推移

(2) 分別状況

各市町におけるごみの分別収集の状況は、図2-3のとおりである。可燃、不燃、資源、粗大などと大きく分類した6種類分別から、資源ごみをさらに細分類し、23種類分別としている市町がある。

ごみの資源化を促進するため、分別収集の取組が進められている。

市町数

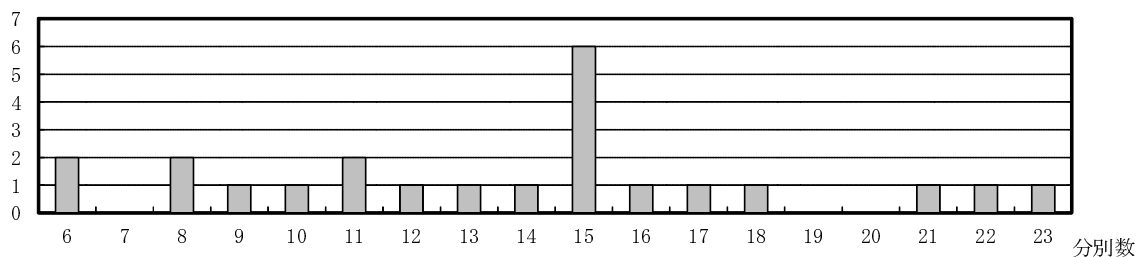


図2-3 各市町における分別収集の状況

(注) 分別数は、排出者がごみを排出する際に分ける必要のある数を計上している。例えば、資源ごみとして缶、びん、ペットボトルを分けて収集している場合、資源ごみの分別数は3を計上する。

(3) 収集処理手数料

各市町の生活系ごみ収集処理の有料化状況は、表 2-2 のとおりである。

平成 25 年度末で、生活系ごみの収集処理を有料化している市町は、23 市町のうち、可燃ごみが 12 市町、不燃ごみが 9 市町、粗大ごみが 11 市町である。また、排出者が直接搬入する生活系ごみを有料化している市町は、可燃ごみが 9 市町、不燃ごみが 8 市町、粗大ごみが 11 市町である。

また、事業系ごみの収集処理を有料化している市町は、可燃ごみが 21 市町、不燃ごみが 16 市町、粗大ごみが 14 市町である。

表 2-2 市町のごみ収集処理の有料化状況

(単位：市町)

区 分			可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ (紙類)	粗大ごみ	そ の 他
有 料 化 市 町 数	生活系	収集ごみ	12	9	3	11	4
		直接搬入	9	8	3	11	5
	事業系	収集ごみ	21	16	11	14	10
		直接搬入	23	19	13	19	11

- (注) 1 有料化とは、市町等がごみ収集処理についての手数料を徴収する行為を指す。なお、手数料を上乗せせずに販売される一定規格のごみ袋(指定袋)の使用を排出者に依頼する場合には、有料化に該当しない。
- 2 直接搬入とは、排出者が直接処理施設に持ち込む場合を指す。
- 3 事業系ごみについて、収集許可業者が処理施設に搬入する際に市町等が手数料を徴収する場合は、収集ごみの有料化として取扱う。
- 4 有料化でない市町については、手数料を徴収しない場合と、市町において当該区分を収集しない場合がある。

市町別計画処理区域内人口、ごみの分別、収集運搬及び手数料の状況は、IV資料編の資料一表 7 及び表 8 に示すとおりである。

3 排出量

(1) 収集形態別収集量，直接搬入ごみ量及び自家処理量

収集形態別収集量，直接搬入ごみ量及び自家処理量の推移は，表2-3のとおりである。

表2-3 収集形態別収集量，直接搬入ごみ量及び自家処理量の推移

(単位：t/年)

区分 年度	収集形態別収集量				直接搬入 ごみ	排出量 合計	自家 処理量	自家処理量を 含めた排出量
	直 営	委 託	許 可	計				
21	221,754	351,894	285,177	858,825	77,571	936,396	543	936,939
22	204,292	348,553	287,019	839,864	74,141	914,005	106	914,111
23	204,451	353,912	291,964	850,327	69,703	920,030	87	920,117
24	197,845	356,262	293,405	847,512	68,818	916,330	75	916,405
25	188,293	363,153	297,179	848,625	73,786	922,411	4	922,415

(注) 県外分は含まない。

(2) 1人1日当たりのごみ排出量

1人1日当たりのごみ排出量の推移は，表2-4及び図2-4のとおりである。1人1日当たりのごみ排出量は，平成12年度までの増加から転じ，平成13年度以降は漸次減少していたが，平成23年度は微増し，以降横ばいで推移している。また，全国平均と比較すると低い値になっている。

表2-4 1人1日当たりのごみ排出量の推移

(単位：g/人・日)

年 度	21	22	23	24	25	全国平均 (平成24年度)
1人1日平均排出 量	897	876	881	870	878	907

(注) 1人1日当たりの排出量 = (排出量 (g) / (計画収集人口×365又は366日))

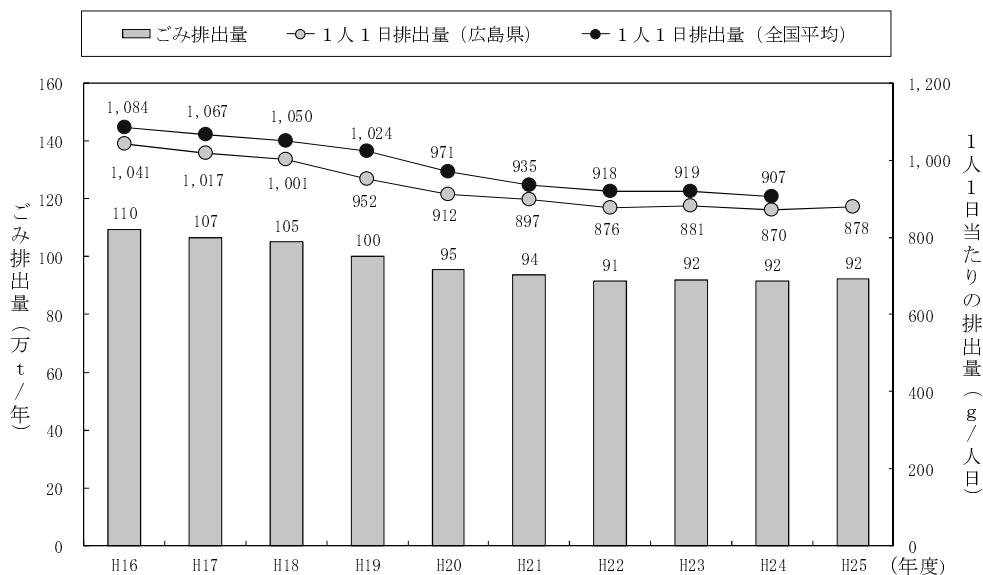


図2-4 ごみ排出量と1人1日当たりの排出量の推移

(3) 生活系及び事業系ごみの排出量

生活系及び事業系ごみの排出量の推移は、表2-5のとおりである。平成25年度は前年度と比べ、生活系ごみも事業系ごみも増加している。

表2-5 生活系及び事業系ごみの排出量の推移

(単位：t/年)

年 度	21	22	23	24	25
生活系ごみ	603,493	581,838	587,595	583,874	584,648
事業系ごみ	332,903	332,167	332,435	332,456	337,763
合計(排出量)	936,396	914,005	920,030	916,330	922,411

(注) 県外分は含まない。

(4) 集団回収量

生活系ごみのうち、古紙類、空き缶など直接資源化が可能なものについては、市町等のごみ収集によらず、自治会などの住民団体による集団回収で収集され、資源化されているものもある。

平成25年度における集団回収量(集団回収のうち、市町等が用具の貸出、補助金等の交付等により市町等が関与(把握)しているものの量をいう。以下同じ。)は、24,419tであり、集団回収量を加味したごみの排出量は、946,830t(1人1日当たり902g)である。

集団回収量及び集団回収量を加味した排出量の推移は、表2-6のとおりである。

表2-6 集団回収量及び集団回収量を加味した排出量の推移

(単位：t/年)

年 度	21	22	23	24	25
集団回収量	27,248	27,305	26,204	25,211	24,419
集団回収量を 加味した排出量	963,644	941,310	946,234	941,541	946,830
生活系	630,741	609,143	613,799	609,085	609,067
事業系	332,903	332,167	332,435	332,456	337,763
集団回収量を加味した 1人1日あたりの排出量 (g/人・日)	923	902	906	894	902

(注) 1 集団回収量を加味した排出量 = (収集量) + (直接搬入量) + (集団回収量)

2 生活系・事業系の内訳において、集団回収量は生活系として計上した。

※ 国が公表する全国集計では、平成17年度分の公表時から、集団回収量を加味した排出量を「ごみ総排出量」と位置づけている。

市町別の収集量、直接搬入ごみ量、自家処理量、集団回収量及び収集形態別収集量は、IV資料編の資料一表9及び表10に示すとおりである。

4 処理量

(1) 処理量の推移

平成 25 年度における県内のごみ処理量は 922,539 t（愛媛県今治市からの受託分 128t を含む。）で、その内訳は、直接埋立量が 28,617t、直接焼却量が 607,009t（受託分 117 t）、焼却以外の中間処理量が 271,992t、（受託分 11 t）直接資源化量が 14,921t である。

以上の処理量の推移は、表 2 - 7 及び図 2 - 5 のとおりである。

表 2 - 7 ごみ処理量の推移

（単位：t／年）

年 度	直接埋立量	直接焼却量	焼却以外の中間処理量	直接資源化量	合 計
21	36,876	611,092	273,807	14,766	936,541
22	27,392	597,567	274,057	14,979	913,995
23	27,854	604,175	274,939	14,627	921,595
24	29,552	605,571	267,149	14,092	916,364
25	28,617	607,009	271,992	14,921	922,539

- (注) 1 数値には県外からの受託分を含む。
 2 可燃ごみを焼却施設へ運搬するために圧縮処理するものは、直接焼却量に含む。

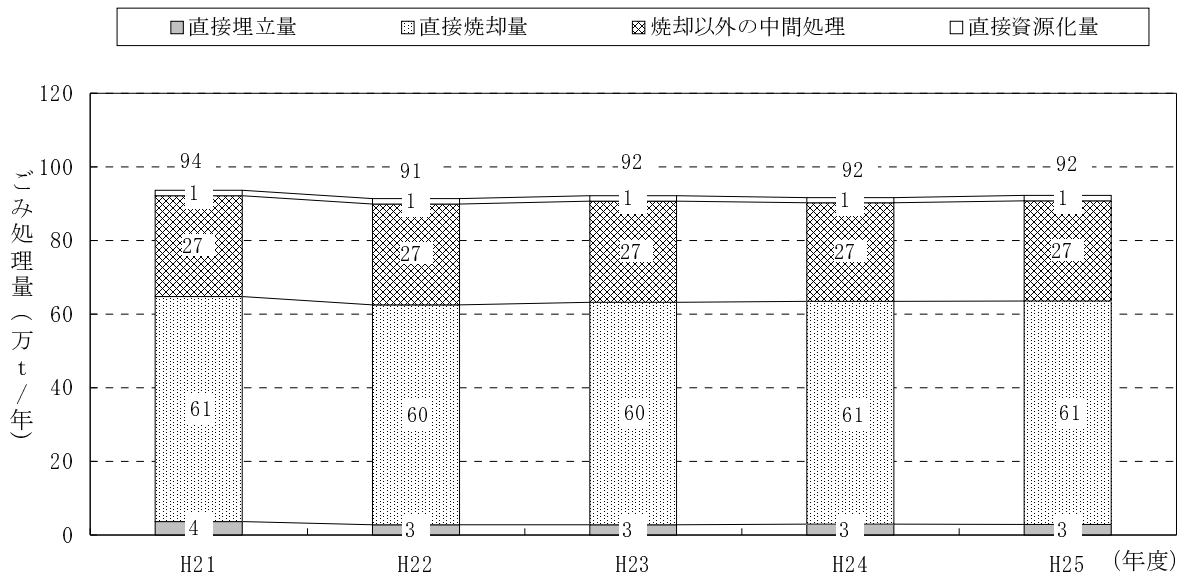


図2-5 ごみ処理量の推移

(2) 処理方法別の処理量の推移

ごみ処理量を埋立量、焼却量及び資源化量の3種類に分類した場合の量の推移は、表2-8のとおりである。

直接埋立を行っていたごみは、分別資源化による減量化、可燃ごみの燃料化処理や焼却残渣の熔融処理、セメント原料化等による資源化などにより、平成15年度以降、埋立量が大幅に減少し、最近ではほぼ横ばいである。

また、直接焼却量についても、可燃ごみの燃料化処理の本格的な稼働により、平成16年度以降、大幅に減少し、最近ではほぼ横ばいである。

市町別の処理方法別の処理量は、IV資料編の資料-表11に示すとおりである。

表2-8 埋立量、焼却量及び資源化量の推移

(単位：t/年)

区 分		年 度				
		21	22	23	24	25
埋 立 量	①直接埋立量	36,876	27,392	27,854	29,552	28,617
	⑤焼却残渣の埋立量	53,836	53,597	65,755	70,297	69,297
	⑦処理残渣の埋立量	20,155	17,229	17,566	17,067	20,619
	合 計	110,867	98,218	111,175	116,916	118,533
焼 却 量	②直接焼却量	611,092	597,567	604,175	605,571	607,009
	⑥処理残渣の焼却量	27,429	27,632	26,086	26,179	27,711
	合 計	638,521	625,199	630,261	631,750	634,720
資 源 化 量	④直接資源化量	14,766	14,979	14,627	14,092	14,921
	⑧焼却施設からの資源化量	24,145	23,762	15,934	9,124	8,673
	⑨焼却以外の中間処理施設からの資源化量	164,476	163,308	163,572	159,651	160,925
	合 計	203,387	202,049	194,133	182,867	184,519

- (注) 1 県外からの受託分を含む。
2 区分欄の番号は、7ページのごみ処理フローシートの番号と同一である。

5 ごみ処理施設の整備状況と処理実績

(1) 施設整備状況

本県におけるごみ処理施設の整備状況は、表2-9のとおりである。

平成25年度中に稼働実績がある焼却施設は、全部で24施設あり、機械化バッチ焼式が7施設、準連続焼式が7施設、全連続焼式が10施設ある。資源化等を行う施設は26施設、粗大ごみ処理施設は14施設、燃料化処理施設は7施設、保管施設は38施設ある。

表2-9 ごみ処理施設の施設数及び処理能力の推移

区 分		年 度				
		21	22	23	24	25
焼 却 施 設	固定バッチ式 (施設数)	1	1	1	0	0
	能力 (t/日)	26	26	26	0	0
	機械化バッチ式 (施設数)	7	7	7	7	7
	能力 (t/日)	164	164	164	164	164
	準連続式 (施設数)	8	8	8	8	7
	能力 (t/日)	604	604	604	604	544
	全連続式 (施設数)	10	10	10	11	10
	能力 (t/日)	2,120	2,195	2,195	2,595	2,520
	計 (施設数)	26	26	26	26	24
	能力 (t/日)	2,914	2,989	2,989	3,363	3,228
資源化等を行う施設 (施設数)	29	27	28	27	26	
能力 (t/日)	620	589	596	592	607	
粗大ごみ処理施設 (施設数)	14	14	14	14	14	
能力 (t/日)	401	399	399	399	399	
燃料化処理施設 (施設数)	7	7	7	7	7	
能力 (t/日)	550	550	550	550	550	
保管施設 (施設数)	35	34	34	34	38	
能力 (m ²)	14,542	15,637	16,021	16,136	17,983	
合 計 (施設数)	111	108	109	108	109	
能力 (t/日)	4,485	4,527	4,534	4,904	4,784	
能力 (m ²)	14,542	15,637	16,021	16,136	17,983	

(注) 1 各年度中に稼働実績がある施設を計上している。

2 焼却施設の区分は次のとおりである。

- ・固定バッチ式 … 固定された火格子により間欠焼却を行う方式で、1日8時間稼働。
- ・機械化バッチ式 … 固定バッチの一部を機械化し間欠焼却を行う方式で、1日8時間稼働。
- ・準連続式 … 連続焼却を行う方式で、1日16時間稼働。
- ・全連続式 … 連続焼却を行う方式で、24時間連続稼働。

※ 連続焼却方式: ごみの供給, 移動・攪拌, 焼却灰の排出等が連続的に機械装置で運転管理できる施設。

(2) 処理実績

本県におけるごみ処理施設 (焼却施設・資源化施設・粗大ごみ処理施設・燃料化処理施設・保管施設) の位置図は、図2-6から図2-8、処理実績等の一覧表は、表2-10から表2-15のとおりである。

【凡 例】

○ 1 ～ ○ 24 : 施設番号 (焼却施設)

□ 1 ～ □ 7 : 施設番号 (燃料化处理施設)

組合名 : 一部事務組合構成区域

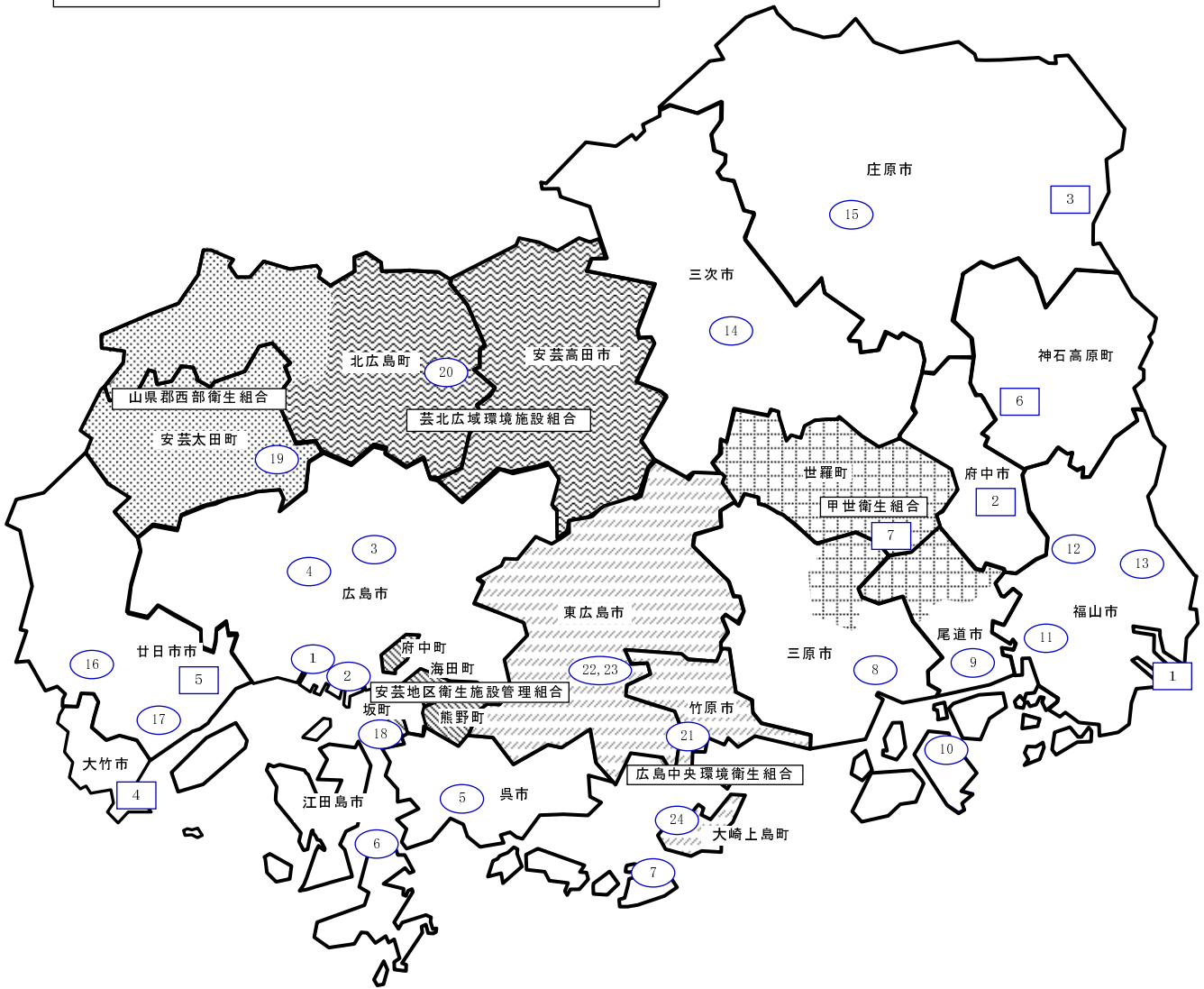


図 2 - 6 焼却施設及び燃料化处理施設の位置図
(平成 25 年度末現在)

表2-10 焼却施設及び処理実績等一覧表

施設番号	処理方式	市町事務組合名	所在地	施設名	使用開始年度	処理対象							公称能力 (t/日)	基数	年間処理量 (t/年度)	余熱利用の状況	資源化量 (t/年度)	発電能力 (kW)	(発電効率) (%)	総発電量 (MWh)	灰処理設備		施設改廃等	運転管理体制	
						混合ごみ	可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ	粗大ごみ	処理残さ	その他									焼却灰	飛灰			
1	全	広島市	広島市中区南吉島一丁目4-2	広島市中工場	2003	○					○	600	3	122,936	場内温水 場内蒸気 場外温水 発電(場内利用、場外利用)	12	15,200	14	41,999	薬剤処理	薬剤処理	変無	委託		
2	全	広島市	広島市南区東雲三丁目17-1	広島市南工場	1988	○					○	300	2	56,692	場内温水 場内蒸気 場外温水 場外蒸気 発電(場内利用、場外利用)	0	1,400	9	9,254	薬剤処理	薬剤処理	変無	委託		
3	全	広島市	広島市安佐北区可部町中島1460-1	広島市安佐北工場	1990	○					○	200	2	37,775	場内温水 場内蒸気 発電(場内利用、場外利用)	0	1,100	5	3,606	無し	薬剤処理	変無	委託		
4	全	広島市	広島市安佐南区沼田町大字伴字赤迫3990	安佐南工場焼却施設	2013	○					○	400	2	84,536	場内温水 場内蒸気 発電(場内利用)	349	10,760	19	29,968	薬剤処理	薬剤処理	新設	委託		
5	全	呉市	呉市多賀谷三丁目9-2	クリーンセンターくれ(第3工場)	2002	○						380	3	73,593	場内温水 場外温水 発電(場内利用、場外利用)	561	7,000	16	28,118	熔融処理	セメント固化薬剤処理	変無	委託		
6	機	呉市	呉市音戸町渡子一丁目5-25	日附環境美化センター	1995	○						31	2	4,455	場内温水	0				無し	薬剤処理	変無	直営		
7	機	呉市	呉市豊町大長6329-1	芸予環境衛生センター(ごみ処理施設)	1997	○					○	7	1	1,120	利用無し	0				無し	薬剤処理	変無	直営		
8	准	三原市	三原市八坂町227	三原市清掃工場	1999	○					○	120	2	31,033	場内温水	0				その他	セメント固化薬剤処理	変無	一部委託		
9	准	尾道市	尾道市長者原一丁目220-75	尾道市クリーンセンター	1994	○					○	120	2	32,810	場内温水 場外温水	0				薬剤処理	薬剤処理	変無	委託		
10	准	尾道市	尾道市重井町5334	尾道市因瀬クリーンセンター	1990	○					○	50	2	9,282	場内温水 場外温水	0				薬剤処理	薬剤処理	変無	直営		
11	全	福山市	福山市赤坂町赤阪521	福山市新西部清掃工場	1980	○						150	2	24,836	利用無し	0				無し	薬剤処理	変無	一部委託		
12	機	福山市	福山市新市町下安井3328-6	福山市新市クリーンセンター	1994	○						30	2	5,019	利用無し	0				無し	薬剤処理	変無	一部委託		
13	准	福山市	福山市神辺町上御領3000-7	福山市深品クリーンセンター	1994	○						80	2	13,905	場内温水	0				薬剤処理	薬剤処理	変無	委託		
14	全	三次市	三次市廻神町1820-12	三次環境クリーンセンター	1996	○					○	60	2	11,638	場内温水	0				無し	薬剤処理	変無	委託		
15	機	庄原市	庄原市一木町境ヶ谷266-2	庄原市備北クリーンセンター	2001	○					○	40	2	6,206	利用無し	0				無し	薬剤処理	変無	直営		
16	機	廿日市市	廿日市市浅原甲524	廿日市市佐伯クリーンセンター	1999	○						15	2	2,551	場内温水 場内蒸気	0				無し	薬剤処理	変無	委託		
17	准	廿日市市	廿日市市大野1815-24	廿日市市大野清掃センター	1997	○						60	2	8,899	場内温水 場内蒸気	0				無し	セメント固化薬剤処理	変無	委託		
18	全	安芸地区	坂町1322-8	安芸クリーンセンター	2002	○					○	130	2	31,995	発電(場内利用)	1,833	1,300	10	7,933	熔融処理	無し	変無	委託		
19	機	山県郡西部	安芸太田町大字穴黒峠	ポックルくろだおクリーンセンター	1996	○					○	26	2	1,414	利用無し	0				無し	薬剤処理	変無	直営		
20	准	芸北広域	北広島町川井字津々羅谷1080-18	芸北広域きれいセンター可燃ごみ処理施設	1995	○					○	44	2	10,560	場外温水	0				無し	セメント固化薬剤処理	変無	一部委託		
21	准	広島中央	竹原市吉名町山租2654	竹原安芸津環境センター	1991	○					○	70	2	9,925	場内温水,その他	0				無し	セメント固化	変無	委託		
22	全	広島中央	東広島市西条町上三永766-1	賀茂環境衛生センター(1号炉,2号炉)	1985	○					○	150	2	17,602	利用無し	0				無し	薬剤処理	変無	委託		
23	全	広島中央	東広島市西条町上三永766-1	賀茂環境衛生センター(3号炉)	2001	○					○	150	1	39,026	場内温水	0				無し	薬剤処理	変無	委託		
24	機	広島中央	大崎上島町大串19-1	大崎上島環境センター	1991	○					○	15	2	1,929	場内温水	0				無し	薬剤処理	変無	直営		
						固	0	施設	0	0	0														
						機	7	施設	164	13	22,694														
						准	7	施設	544	14	116,414														
						全	10	施設	2,520	21	500,629														
						稼働施設計	24	施設	3,228	48	639,737	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
建設中、休止、廃止等施設																									
休廃止	処理	市町名	所在地	施設名	使用開始	処理対象							公称能力	基数	運転管理体制	休廃止年度									
休止	機	福山市	福山市沼隈町常石東山134-1	福山市沼隈清掃工場	1982	可燃ごみ						15	1	委託	2005(H17)	休止									
廃止	全	広島市	広島市佐伯区五日市町石内1979	広島市佐伯工場(1系)	1980	可燃ごみ						45	1	委託	2013(H25)	廃止									
廃止	全	広島市	広島市佐伯区五日市町石内1979	広島市佐伯工場(2・3系)	1984	可燃ごみ						90	2	委託	2013(H25)	廃止									
廃止	全	福山市	福山市赤坂町赤阪521	福山市西部清掃工場	1972	可燃ごみ						100	4	直営	2013(H25)	廃止									
廃止	全	呉市	呉市多賀谷三丁目8-6	呉市焼却工場(第1工場)	1980	可燃ごみ						300	2	直営	2012(H24)	廃止									
廃止	機	神石高原町	三和町小島195	三和町ごみ処理場	1974	可燃ごみ						5	1	直営	2012(H24)	廃止									
廃止	固	神石高原町	三和町小島195	三和町ごみ処理場	1996	可燃ごみ						3	1	直営	2012(H24)	廃止									
廃止	機	神石高原町	油木町油木甲2887	油木環境事業センター	1981	可燃ごみ						5	1	直営	2012(H24)	廃止									
廃止	機	神石高原町	神石町福永	神石ごみ処理施設	1989	可燃ごみ						4	1	直営	2012(H24)	廃止									
廃止	固	三原市	三原市本郷町本郷543-1	三原市本郷清掃工場	1993	可燃ごみ,粗大ごみ						26	2	委託	2011(H23)	廃止									
(注) 1 処理方式: 「固」固定バッチ, 「機」機械化バッチ, 「准」准連続, 「全」全連続						休止計							1	1											
2 施設改廃等: 「建設」建設中, 「新設」新規稼働, 「変無」能力変更なし, 「変変」能力変更あり						廃止計							9	15											
3 県の集計は建設中、休止、廃止の施設を除き、国の集計は建設中、休止施設を含み、廃止施設を除く																									

表2-11 資源化等を行う施設及び処理実績等一覧表

施設番号	市町事務組合名	所在地	施設名	使用開始年度	処理対象					公称能力 (t/日)	年間処理量 (t/年度)	資源回収量 (t/年度)	処理内容				施設改廃等	運転管理体制	備考			
					可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ	粗大ごみ	その他				選別	圧縮梱包	堆肥化	その他						
1	広島市	広島市西区商工センター七丁目7-2	広島市西部リサイクルプラザ	1997			○		○	90.0	18,064	14,476	○	○			変無	委託				
2	広島市	広島市安佐北区安佐町筒瀬2030	広島市植木せん定枝リサイクルセンター	1999					○	25.0	835	834			○		変無	委託				
3	広島市	広島市安佐北区安佐町筒瀬864	広島市北部資源選別センター	2013			○		○	70.0	10,509	7,981	○	○			新設	委託				
4	呉市	呉市広多賀谷三丁目9	呉市資源化施設	1998			○			4.0	7,491	7,372	○	○			変無	委託				
5	呉市	呉市豊町大長6329-1	芸予環境衛生センター	1997			○			0.2	176	167	○	○			変無	直営				
6	尾道市	尾道市因島大浜町1217-1	尾道市因島リサイクルセンター	1996			○			4.0	348	348	○	○			変無	一部委託				
7	尾道市	尾道市美ノ郷町三成149-11	尾道市容器包装プラスチック工場	2011			○			7.2	1,609	1,503	○	○			移管	委託	H23.10.1(株)正和クリーンから継承			
8	福山市	福山市箕沖町107-2	福山クリーンセンター(リサイクル工場)	2000		○	○	○		170.0	11,817	5,610	○	○			変無	委託				
9	福山市	福山市内海町新道644-1	福山市内海リサイクルセンター	1996		○	○	○		1.6	193	137	○	○			変無	委託				
10	三次市	三次市廻神町1820-12	三次環境クリーンセンター	2000			○			7.0	765	690	○	○			変無	委託				
11	庄原市	庄原市是松町20-25	庄原市リサイクルプラザ	2005		○	○	○		15.0	1,892	1,266	○	○			変無	委託				
12	大竹市	大竹市東栄三丁目4	大竹市不燃物処理資源化施設	1989		○	○	○		11.0	2,175	1,979	○	○			変無	直営				
13	廿日市市	廿日市市宮内3860	はつかいちリサイクルプラザ	2001			○			24.0	2,348	1,819	○	○			変無	委託				
14	廿日市市	廿日市市浅原甲524	廿日市市佐伯不燃物処理作業場	2006			○			3.0	418	401	○	○			変無	委託				
15	廿日市市	廿日市市宮島町1171-4	廿日市市宮島不燃物処理施設	1980			○			25.0	21	21		○			変無	委託				
16	江田島市	江田島市沖美町岡大王718-1	江田島市環境センター(ビン・缶)	1998			○			7.0	467	305	○	○			変無	委託				
17	江田島市	江田島市沖美町岡大王718-1	江田島市環境センター(ペットボトル)	2002			○			0.35	47	39		○			変無	委託				
18	江田島市	江田島市江田島町鷺部四丁目1-13	江田島市リレーセンター(可燃ごみ)	2002	○					45.0	7,308	7,308		○			変無	委託	可燃ごみ圧縮施設			
19	海田町	海田町国信二丁目18-1	海田町環境センター	1988			○			10.0	107	107	○	○			変無	直営				
20	坂町	坂町2430	リサイクルセンター坂	2004			○			4.0	627	627	○	○			変無	委託				
21	神石高原町	神石高原町階見1254-1	クリーンセンターじんせきストックヤード	2006			○			8.0	20	20		○			変無	委託				
22	山県郡西部	安芸太田町加計穴黒峠	ポックルくろだおクリーンセンター	1996	○	○	○	○		9.0	595	574	○	○			変無	直営				
23	三原広域	三原市久井町坂井原1358-82	再資源選別処理場	1993		○	○	○		30.0	2,766	2,766	○				変無	委託				
24	三原広域	三原市久井町坂井原1358-82	廃棄物再生利用施設(プラスチック圧縮梱包施設)	2006			○			11.0	817	817	○	○			変無	委託				
25	広島中央	東広島市黒瀬町国近427-24	賀茂環境センター(ペットボトル等処理施設)	2006			○			22.0	1,710	1,158	○	○			変無	委託				
26	広島中央	大崎上島町大串19-1	大崎上島環境センター	1991			○			4.0	92	92	○	○			変無	委託				
					稼働施設 計 26 施設					607.4	73,217	58,417										
建設中、休止、廃止等施設																						
休止	市町名	住 所 地	施 設 名	使用開始	処 理 対 象					公称能力	運転管理体制	休廃止年度										
休止	尾道市	尾道市美ノ郷町三成149-11	尾道市ストックヤードPET減容施設	1999	資源ごみ					7.0	直営	2013(H25)	休止									
休止	呉市	呉市蒲刈町田戸大信1066-4	蒲刈清掃センター	1977	不燃ごみ					0.1	委託	2007(H19)	休止									
休止	呉市	呉市広多賀谷三丁目9	日附環境美化センター	1972	不燃ごみ、資源ごみ					0.3	直営	2008(H18)	休止									
廃止	広島市	広島市安佐北区安佐町筒瀬1022	広島市北部資源選別センター	1990	資源ごみ、その他					50.0	委託	2013(H25)	廃止									
廃止	熊野町	熊野町中溝一丁目1-1	熊野町エコステーション	2001	資源ごみ					2.0	直営	2011(H23)	廃止									
(注) 1 施設改廃等: 「建設」建設中, 「新設」新規稼働, 「変無」能力変更なし, 「能変」能力変更あり					休止計 3 施設					7.4												
2 県の集計は建設中、休止、廃止の施設を除き、国の集計は建設中、休止施設を含み、廃止施設を除く					廃止計 2 施設					52.0												

表2-12 粗大ごみ処理施設及び処理実績等一覧表

施設番号	種類	市町事務組合名	所在地	施設名	使用開始年度	処理対象					公称能力 (t/日)	年間処理量 (t/年度)	資源回収量 (t/年度)	施設改廃等	運転管理体制	備考
						可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ	粗大ごみ	その他						
1	破	広島市	広島市安佐南区沼田町伴3990	広島市安佐南工場大型ごみ破砕処理施設	1992				○		100.0	10,720	1,398	変無	委託	
2	併	呉市	呉市多賀谷三丁目9-2	クリーンセンターくれ(ごみ破砕選別施設)	2002		○		○		55.0	7,524	1,300	変無	委託	
3	併	尾道市	尾道市長者原一丁目220-75	尾道市クリーンセンター	1994		○	○	○		35.0	4,278	1,282	変無	委託	
4	併	尾道市	尾道市因島大浜町1217-1	尾道市因島リサイクルセンター	1996			○	○		14.0	583	217	変無	一部委託	
5	併	三次市	三次市廻神町1820-12	三次環境クリーンセンター	1996		○	○	○	○	22.0	2,495	894	変無	委託	
6	破	廿日市市	廿日市市宮内3860	廿日市市粗大ごみ処理施設	1990				○		35.0	1,465	348	変無	委託	
7	破	廿日市市	廿日市市大野1815-24	廿日市市大野清掃センター	1997				○		13.0	431	125	変無	委託	
8	破	廿日市市	廿日市市宮島町1171-4	廿日市市宮島粗大ごみ処理施設	1999				○		4.0	19	19	変無	委託	
9	破	江田島市	江田島市沖美町岡大王718-1	江田島市環境センター(粗大)	1998				○		8.0	1,028	289	変無	委託	
10	破	神石高原町	神石高原町階見1254-1	粗大ごみ処理施設	2010		○		○		3.2	57	1	変無	委託	
11	破	安芸地区	坂町1322-8	安芸クリーンセンター	2002				○		6.0	1,705	0	変無	委託	
12	庄	三原広域	三原市久井町坂井原1358-82	不燃物処理工場	2010		○	○	○		50.0	752	752	変無	委託	
13	併	芸北広域	北広島町川井字津々羅谷1080-18	芸北広域きれいセンター 粗大ごみ処理施設	1996		○	○	○		14.0	1,288	1,103	変無	直営	
14	併	広島中央	東広島市黒瀬町国近427-24	賀茂環境センター(粗大ごみ処理施設)	1990		○	○	○	○	40.0	4,445	1,877	変無	委託	
						破砕 7 施設					169.2	15,425	2,180			
						圧縮 1 施設					50.0	752	752			
						併用 6 施設					180.0	20,613	6,673			
						稼働施設 計 14 施設					399.2	36,790	9,605			
建設中, 休止, 廃止等施設																
休廃	種類	市町名	住 所 地	施 設 名	使用開始	処 理 対 象					公称能力	運転管理体制	休廃止年度			
休止	併	呉市	呉市多賀谷三丁目8-6	呉市破砕処理場	1978	不燃ごみ, 粗大ごみ					50.0	委託	2003 (H15) 休止			
						休止計 1 施設					50.0					
(注) 1 種類: 「破」は破砕, 「庄」は圧縮, 「併」は併用施設 2 施設改廃等: 「建設」建設中, 「新設」新規稼働, 「変無」能力変更なし, 「能変」能力変更あり 3 県の集計は建設中, 休止, 廃止の施設を除き, 国の集計は建設中, 休止施設を含み, 廃止施設を除く																

表2-13 燃料化処理施設及び処理実績等一覧表

施設番号	市町村事務組合名	所在地	施設名	使用開始年度	処理対象						供給先状況	公称能力 (t/日)	年間処理量 (t/年度)	燃料製造量 (t/年度)	施設改廃等	運転管理体制	備考
					可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ	粗大ごみ	その他	処理残さ							
1	福山市	福山市箕沖町107-7	福山市ごみ固形燃料工場	2004	○					○	発電用	300.0	91,211	51,695	変無	一部委託	
2	府中市	府中市鶴飼町74-2	府中市クリーンセンター	2002	○			○			発電用	60.0	7,890	3,614	変無	委託	
3	庄原市	庄原市東城町久代6671-2	庄原市東城クリーンセンターごみ固形燃料化施設	2002	○						発電用	19.0	1,672	860	変無	直営	
4	大竹市	大竹市東栄3-3	大竹市ごみ固形燃料化施設	2003	○			○			発電用	42.0	6,711	3,642	変無	委託	
5	廿日市市	廿日市市宮内3860	エコセンターはつかいち	2004	○					○	発電用	102.0	20,892	12,028	変無	委託	
6	神石高原町	神石高原町階見1254-1	クリーンセンターじんせき	2002	○						発電用	11.0	1,070	447	変無	委託	
7	甲世衛生	世羅町川尻781-19	エコワイズセンター	1998	○			○			発電用	16.0	3,570	1,820	変無	直営	
					稼働施設 計 7 施設						550.0	133,016	74,106				

(参考) 表2-14 その他の施設(ごみの中間処理施設)及び処理実績等一覧表

施設番号	市町事務組合名	所在地	施設名	使用開始年度	処理対象					公称能力 (t/日)	年間処理量 (t/年度)	処理内容			施設改廃等	運転管理体制	備考	
					可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ	粗大ごみ	その他			破砕	圧縮梱包	その他				
1	呉市	呉市川尻町水落1018番地	呉東部中継センター	2003	○	○			○		30.0	5,080			○	変無	直営	可燃ごみ圧縮施設
					稼働施設 計 1 施設					30.0	5,080							

(注) 1 施設改廃等: 「建設」建設中, 「新設」新規稼働, 「変無」能力変更なし, 「能変」能力変更あり
2 県の集計は建設中, 休止, 廃止の施設を除き, 国の集計は建設中, 休止施設を含み, 廃止施設を除く

表2-15 保管施設及び保管実績等一覧表

施設番号	市町村事務組合名	所在地	施設名	使用開始年度	保管対象						保管面積			年間保管量 (t/年度)	保管分類数	施設改廃等	運転管理体制	備考
					紙	金属	ガラス	ペットボトル	プラスチック	その他	屋内 (㎡)	屋外 (㎡)	合計 (㎡)					
1	広島市	広島市安佐北区安佐町簡瀬864	広島市北部資源選別センター	2013	○	○	○			○	1,351	0	1,351	10,509	4	新設	委託	
2	広島市	広島市西区商工センター七丁目7-2	広島市西部リサイクルプラザ	1997	○	○	○			○	1,215	0	1,215	18,064	4	変無	委託	
3	広島市	広島市西区商工センター七丁目7-1	広島市資源ごみ選別施設	1998				○			84	0	84	219	1	変無	委託	
4	呉市	呉市広多賀谷三丁目地先	呉市缶類資源化施設	2000		○					400	0	400	441	2	変無	委託	
5	呉市	呉市広多賀谷三丁目地先	呉市紙類ストックヤード	2000	○						250	0	250	4,998	4	変無	委託	
6	呉市	呉市広多賀谷三丁目地先	呉市ペットボトルストックヤード	2000				○			200	0	200	386	1	変無	委託	
7	呉市	呉市広多賀谷三丁目地先	呉市カレットストックヤード	1998			○				0	196	196	1,445	3	変無	委託	
8	呉市	呉市豊町大長3629-1	芸予環境衛生センター(ストックヤード)	2002	○		○				140	2,577	2,717	160	7	変無	直営	
9	三原市	三原市八坂町227	三原市清掃工場 ストックヤード	2012	○					○	71	0	71	144	5	新設	一部委託	
10	尾道市	尾道市美ノ郷町三成149-1	尾道市ストックヤードPET減容施設	1999				○			299	1,774	2,073	212	1	変無	委託	
11	尾道市	尾道市因島大浜町1217-1	尾道市因島リサイクルセンター	1996		○	○			○	233	262	495	565	13	変無	一部委託	
12	尾道市	尾道市因島重井町5334	尾道市因瀬クリーンセンター	1990	○			○			42	111	153	1,268	5	変無	直営	
13	福山市	福山市箕沖町107-2	福山クリーンセンター(リサイクル工場)	2000				○	○		288	0	288	4,365	2	変無	委託	
14	福山市	福山市内海町662	福山市内海最終処分場(保管施設)	2001				○	○		36	0	36	27	2	変無	委託	
15	福山市	福山市赤坂町赤坂521	福山市西部ストックヤード	2013	○						0	120	120	21	1	新設	直営	
16	福山市	福山市柳津町2285	福山市慶応浜埋立地(ストックヤード)	2000		○	○	○	○	○	0	1,400	1,400	2,392	5	無変	直営	
17	府中市	府中市上下町水永419-8	府中市北部クリーンステーション	2013		○				○	80	0	80	4	6	新設	委託	
18	三次市	三次市廻神町1820-12	三次環境クリーンセンター	1996	○	○	○	○	○	○	182	0	182	3,923	8	変無	委託	
19	庄原市	庄原市是松町20-25	庄原市リサイクルプラザ	2005	○	○	○	○	○	○	140	0	140	1,893	9	変無	委託	
20	大竹市	大竹市東栄三丁目4	大竹市不燃物処理場	1989	○	○	○	○	○	○	400	300	700	1,979	6	変無	直営	
21	廿日市市	廿日市市宮内3860	はつかいちリサイクルプラザ	2001	○	○	○	○	○	○	292	0	292	2,348	9	変無	委託	
22	江田島市	江田島市沖美町岡大王718-1	江田島市環境センター(カレット)	1998			○				53	0	53	181	3	変無	委託	
23	江田島市	江田島市沖美町岡大王718-1	江田島市環境センター(ペットボトル)	2002				○			125	0	125	39	1	変無	委託	
24	江田島市	江田島市沖美町岡大王718-1	江田島市環境センター(鉄・アルミ缶)	2002		○					40	0	40	125	2	変無	委託	
25	江田島市	江田島市江田島町鷺部四丁目1-13	江田島市環境リレーセンター(ストックヤード)	2009	○					○	180	0	180	777	4	変無	委託	
26	府中町	府中町八幡四丁目1-1	府中町環境センター	1981	○	○	○			○	72	211	283	1,235	7	能変	一部委託	
27	府中町	府中町八幡四丁目1-1	府中町リサイクルセンター	1999	○			○	○		273	0	273	82	3	変無	委託	
28	海田町	海田町国信二丁目-18-1	海田町環境センター	1988	○	○	○	○		○	138	50	188	1,155	5	変無	直営	
29	熊野町	熊野町深原平2682-73	熊野町環境センターストックヤード	2006	○	○	○	○	○	○	574	0	574	1,522	8	変無	委託	
30	坂町	坂町2430	リサイクルセンター坂	2004	○	○	○	○		○	242	0	242	627	12	変無	一部委託	
31	神石高原町	神石高原町階見1254-1	クリーンセンターじんせきストックヤード	2006		○	○				150	0	150	46	4	変無	委託	
32	山県郡西部	安芸太田町大字穴黒峠	ボックルクろだおクリーンセンター	1996	○	○	○	○	○	○	412	0	412	574	6	変無	直営	
33	三原広域	三原市久井町坂井原1358-82	不燃物処理工場	1974		○	○	○		○	189	52	241	1,949	4	変無	委託	
34	三原広域	三原市久井町坂井原1358-82	廃棄物再生利用施設(プラスチック圧縮梱包施設)	2006					○		34	0	34	817	1	変無	委託	
35	芸北広域	北広島町川井字津々羅谷1080-18	芸北広域きれいセンター ストックヤード施設	2002	○			○	○		105	21	126	126	3	変無	直営	
36	広島中央	東広島市黒瀬町国近427-24	賀茂環境センター	1990		○	○			○	212	0	212	2,445	4	変無	委託	
37	広島中央	東広島市安芸津町木谷1620-1	竹原安芸津最終処分場	1995	○	○		○	○	○	272	1,428	1,700	1,743	12	変無	委託	
38	広島中央	大崎上島町沖浦106-10	沖浦古紙ストックヤード	2006	○						707	0	707	480	3	変無	委託	
					稼働施設 計 38 施設						9,481	8,502	17,983	69,286				
建設中、休止、廃止等施設																		
休廃	市町名	所在地	施設名	使用開始	処理対象						(屋内)	(屋外)	保管面積	運転管理体制	休廃止年度			
休止	江田島市	江田島市江田島町鷺部四丁目1-13	江田島市リレーセンター(古紙)	1985	紙						185	0	185	委託	2009(H21) 休止			
休止	呉市	呉市豊町大長3629-1	日附環境美化センター 古紙ストックヤード	1995	紙						275	0	275	直営	2008(H20) 休止			
廃止	広島市	広島市安佐北区安佐町簡瀬1022	広島市北部資源選別センター	1990	紙, 金属, ガラス, その他						1,159	0	1,159	委託	2013(H25) 廃止			
(注) 1 施設改廃等: 「建設」建設中, 「新設」新規稼働, 「変無」能力変更なし, 「能変」能力変更あり					休止計 2 施設						460	0	460					
2 県の集計は建設中、休止、廃止の施設を除き、国の集計は建設中、休止施設を含み、廃止施設を除く					廃止計 1 施設						1,159	0	1,159					

6 最終処分場の整備状況と埋立実績

(1) 整備状況

市町及び一部事務組合における最終処分場の状況は、表2-15のとおりである。

過去3年間に於ける埋立実績の平均から推計すると、約17年分の残余容量がある。

新たな最終処分場の整備については、住民合意が得られにくいなどの問題により、整備が難しいことから、ごみの減量化及び資源化を一層促進して残余容量の確保を図るとともに、処分場の計画的な整備を行う必要がある。

表2-16 最終処分場の状況

年度	最終処分場数				埋立地面積 (m ²)	全体容量 (m ³)	残余容量 (m ³)	埋立実績 (m ³ /年)	残余年数 (年)
	山間	平地	海面	計					
21	23	5	1	29	954,953	8,980,434	2,541,415	122,336	20
22	22	5	1	28	954,373	8,982,131	2,503,942	101,675	22
23	22	5	1	28	955,373	8,999,131	2,469,373	118,063	22
24	19	5	1	25	917,286	8,623,412	2,318,382	131,199	20
25	17	5	1	23	908,660	8,582,212	2,165,141	131,250	17

(注) 1 最終処分場の区分は次のとおりである。

- ・山間 … 山間の谷間（空間）を利用した最終処分場。
- ・平地 … 陸上の平地を掘削して設置された最終処分場。
- ・海面 … 水面部に設置された最終処分場のうち、海面埋立のもの。

2 最終処分場の容量の残余年数は、次のとおり算出した。

過去3年間の平均埋立量： $(118,063\text{m}^3 + 131,199\text{m}^3 + 131,250\text{m}^3) \div 3\text{年} = 126,837\text{m}^3$

残余年数： $2,165,141\text{m}^3 \div 126,837\text{m}^3 = 17.1\text{年}$

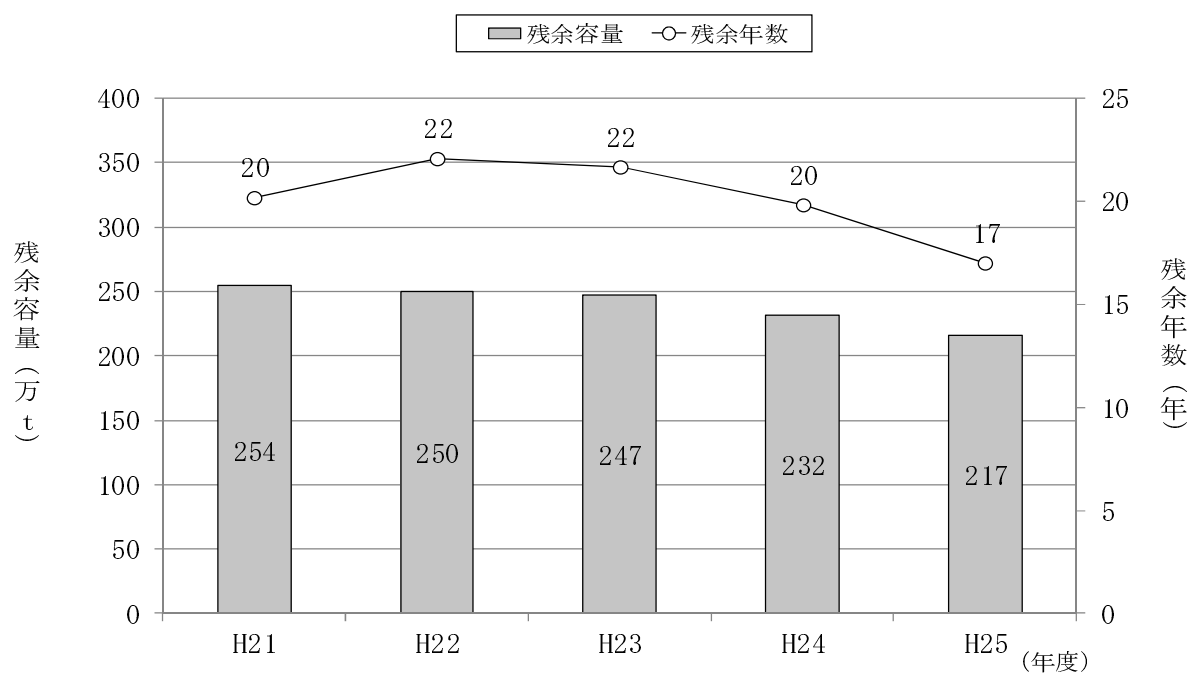


図2-9 残余容量及び残余年数の推移

(2) 埋立実績

本県における最終処分場の位置図は図2-10、埋立実績等の一覧表は表2-16のとおりである。



図2-10 最終処分場の位置図
(平成25年度末現在)

表2-17 最終処分場及び埋立実績等一覧表

施設番号	埋立場所	市町村事務組合名	所在地	施設名	埋立開始年度	埋立物							埋立地面積 (m ²)	全体容量 (m ³)	残余容量 (m ³)	埋立実績 (m ³)	埋立終了年度 (予定)	浸出水処理施設	しゃ水工	処分場の現状	施設改廃等	運転管理体制	
						可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ	その他	粗大ごみ	処理残さ	焼却残さ											
1	山間	広島市	広島市安佐北区安佐町筒瀬2030	広島市政谷埋立地	1990		○				○	○	146,000	3,500,000	767,000	66,200	2019	有	有	埋立中	変無	一部委託	
2	海面	呉市	呉市多賀谷地先	呉市埋立処理場	1987						○	○	184,000	1,003,010	0	8,053	2012	有	有	埋立終了	変無	直営	
3	山間	三原市	三原市八坂町227	三原市一般廃棄物最終処分場	1998						○	○	22,000	163,000	51,741	5,917	2023	有	有	埋立中	変無	一部委託	
4	山間	尾道市	尾道市原田町梶山田1909	尾道市最終処分場(原田町)	2002							○	23,000	194,000	143,341	5,124	2017	有	有	埋立中	変無	委託	
5	山間	尾道市	尾道市因島大浜町1217-1	尾道市因島一般廃棄物最終処分場	1996		○				○	○	10,700	80,000	34,634	1,502	2011	有	有	埋立中	変無	委託	
6	山間	尾道市	尾道市瀬戸田町名荷2221	尾道市瀬戸田名荷埋立処分地	1991							○	10,100	54,000	38,973	374	2021	有	有	埋立中	変無	委託	
7	平地	福山市	福山市箕沖町107-4	福山市新箕沖埋立地	1989				○		○	○	85,000	628,000	260,766	0	2027	有	有	埋立中	変無	直営	
8	平地	福山市	福山市箕沖町107-3	福山市箕沖埋立地	1978				○		○	○	165,000	1,495,000	110,160	11,943	2023	有	有	埋立中	変無	直営	
9	平地	福山市	福山市柳津町2285	福山市慶応浜埋立地	1981				○			○	41,000	155,800	9,736	190	2020	有	有	埋立中	変無	直営	
10	山間	福山市	福山市内海町662	福山市内海最終処分場	1994				○		○		3,000	10,700	5,297	19	2030	有	有	埋立中	変無	委託	
11	山間	福山市	福山市新市町下安井3328-6	福山市新市クリーンセンター最終処分埋立地	1994		○					○	7,200	60,000	45,781	547	2030	有	有	埋立中	変無	一部委託	
12	山間	福山市	福山市神辺町上御領300-13	福山市深品クリーンセンター最終処分場	2000							○	8,700	75,000	47,903	1,869	2035	有	有	埋立中	変無	委託	
13	山間	府中市	府中市諸毛町岩後231	府中市埋立センター	1989		○				○		27,800	149,700	50,118	4,638	2026	有	有	埋立中	変無	委託	
14	山間	三次市	三次市栗屋町3505	一般廃棄物下荒瀬最終処分場	1993				○		○	○	57,000	154,000	72,018	2,048	2023	有	有	埋立中	変無	委託	
15	平地	庄原市	庄原市是松町20-26	庄原市一般廃棄物最終処分場	2005						○		1,340	7,100	5,822	196	2019	有	有	埋立中	変無	委託	
16	山間	廿日市市	廿日市市宮内3860	廿日市市一般廃棄物最終処分場	1992		○					○	○	18,000	150,000	72,277	1,383	2041	有	有	埋立中	変無	委託
17	山間	廿日市市	廿日市市大野1814-22	廿日市市大野一般廃棄物最終処分場	1994		○		○			○	30,000	221,000	181,681	1,952	2028	有	有	埋立中	変無	委託	
18	山間	廿日市市	廿日市市宮島町包ヶ浦1153-12	廿日市市宮島一般廃棄物最終処分場(新設)	2000		○				○	○	6,700	33,000	27,713	364	2015	有	有	埋立中	変無	一部委託	
19	山間	江田島市	江田島市沖美町岡大王718番地1	江田島市環境センター(第2埋立地)	1994		○		○		○	○	15,700	93,000	30,099	462	2020	有	有	埋立中	変無	委託	
20	山間	神石高原町	神石高原町有木7170-2	グリーンセンター陽光	2005		○		○		○		1,150	7,600	6,238	243	2019	有	有	埋立中	変無	直営	
21	平地	甲世衛生	世羅町川尻781-20	甲世衛生組合最終処分場	1987		○					○	1,270	3,302	26	14	2015	有	有	埋立中	変無	直営	
22	山間	広島中央	東広島市黒瀬町国近427-24	賀茂環境センター(2工区)	2006				○		○	○	12,000	195,000	130,643	13,570	2023	有	有	埋立中	変無	委託	
23	山間	広島中央	東広島市安芸津町木谷1620-1	竹原安芸津最終処分場	1995		○		○		○	○	32,000	150,000	73,174	4,642	2022	有	有	埋立中	変無	委託	
						山間 17 施設							431,050	5,290,000	1,778,631	110,854							
						平地 5 施設							293,610	2,289,202	386,510	12,343							
						海面 1 施設							184,000	1,003,010	0	8,053							
						稼働施設 計 23 施設							908,660	8,582,212	2,165,141	131,250							
埋立終了, 建設中, 休止, 廃止等施設																							
	場所	市町名	住 所 地	施設名	使用開始	処 理 対 象						埋立地面積	全体容量	埋立終了年度	休廃止年度	転管理体制							
埋立終了	山間	三原市	三原市本郷町本郷373	三原市本郷一般廃棄物埋立処分場	1989	その他, 焼却残渣						1,627	6,400	2011 (H23)		委託							
埋立終了	山間	尾道市	尾道市浦崎町上組粗谷甲1109-2外	尾道市最終処分場(浦崎町)	1989	その他, 処理残渣, 焼却残渣						15,400	109,600	2006 (H18)		委託							
埋立終了	山間	廿日市市	廿日市市大野2715-2	廿日市市佐伯一般廃棄物最終処分場	1994	不燃ごみ, 処理残渣, 焼却残渣						3,400	11,400	2012 (H24)		委託							
埋立終了	山間	廿日市市	廿日市市宮島町包ヶ浦1153-12	廿日市市宮島一般廃棄物最終処分場(現有)	1988	その他, 処理残渣, 焼却残渣						5,400	29,800	2012 (H24)		直営							
埋立終了	山間	広島中央	東広島市黒瀬町国近427-24	賀茂環境センター(1工区)	1990	その他, 処理残渣, 焼却残渣						22,500	217,370	2008 (H20)		委託							
休止	山間	福山市	福山市沼隈町下山南西ヶ池内	福山市沼隈最終処分場	1988	不燃ごみ, 処理残渣, 焼却残渣						8,380	56,723	2010 (H22)	2008 (H20)	休止	委託						
廃止	山間	江田島市	江田島市沖美町岡大王718番地1	江田島市環境センター(第1埋立地)	1983	不燃ごみ, 処理残渣, 焼却残渣						13,960	151,949	2008 (H20)	2013 (H25)	廃止	委託						
建設	山間	呉市	呉市焼山町字打田619-1	呉市一般廃棄物最終処分場	2015	処理残渣, 焼却残渣						18,772	251,799	2029 (埋立終了予定)			委託						
						埋立終了計 5 施設						48,327	374,570										
						休止計 1 施設						8,380	56,723										
						廃止計 1 施設						13,960	151,949										
						建設計 1 施設						18,772	251,799										
(注) 1 施設改廃等: 「建設」建設中, 「新設」新規稼働, 「変無」能力変更なし, 「能変」能力変更あり 2 県の集計は建設中, 休止, 廃止の施設を除き, 国の集計は建設中, 休止施設を含み, 廃止施設を除く																							

7 資源化の状況

(1) 資源化率及びリサイクル率

平成 25 年度の資源化率は 20.0%，リサイクル率は 22.1%で，前年度と同じであった。

表 2-18 ごみ処理における資源化率及びリサイクル率の推移

年 度	21	22	23	24	25	全国平均 (平成24年度)
資源化率 (%)	21.7	22.1	21.1	20.0	20.0	15.5
リサイクル率 (%)	23.9	24.4	23.3	22.1	22.1	20.5
リサイクル率 (%) (ごみ燃料化量を除く)	16.4	16.5	15.2	14.3	14.2	19.6

- (注) 1 資源化率 (%) = (ごみ資源化量) / (ごみ処理量) × 100
 2 リサイクル率 (%) = [(ごみ資源化量) + (集団回収量)] / [(ごみ処理量) + (集団回収量)] × 100
 3 リサイクル率 (ごみ燃料化量を除く) (%) = [(ごみ燃料化量を除いたごみ資源化量) + (集団回収量)] / [(ごみ処理量) + (集団回収量)] × 100
 4 県外分は含まない。

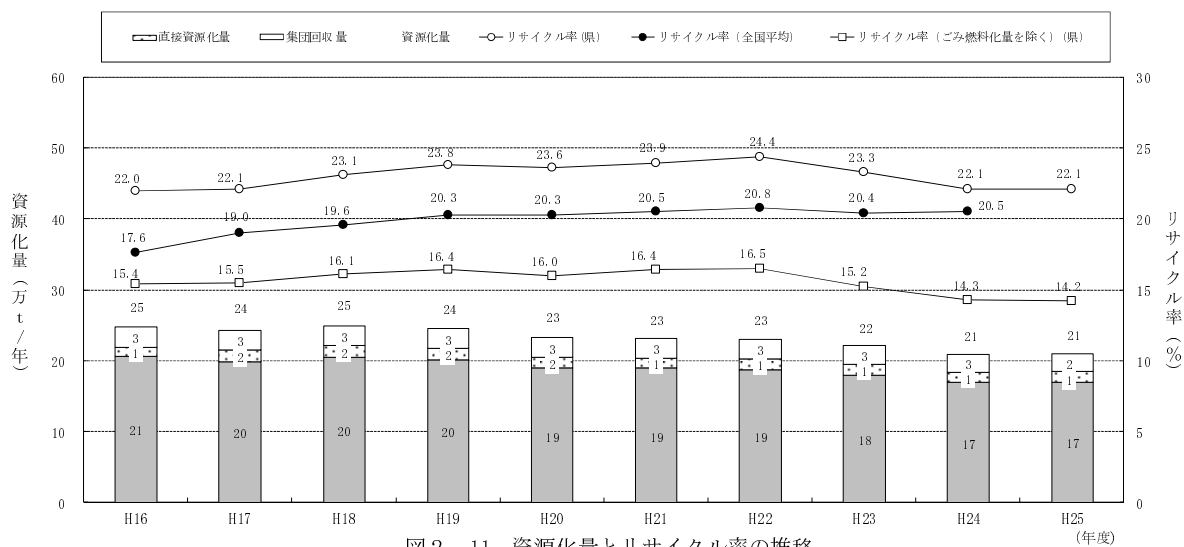


図 2-11 資源化量とリサイクル率の推移

(2) 種類別資源化量

市町等により収集処理され資源化されたものの種類別資源化量は，表 2-19 のとおりである。

表 2-19 種類別資源化量

(単位：t/年)

紙類	金属類	ガラス類	ペットボトル	プラスチック類	布類	溶融スラグ	固形燃料	その他	計
30,933	18,167	14,878	4,423	25,168	5,244	762	74,892	10,052	184,519

- (注) 1 「紙類」は，紙パック，紙製容器包装を含む。
 2 「プラスチック類」は，白色トレイ，容器包装プラスチックを含む。
 3 「その他」は，肥料，焼却灰・飛灰のセメント原料化，BDF等。
 4 集団回収を除く。

市町別の種類別資源化量及び一括データは，IV資料編の資料-表 12 及び表 13 に示すとおりである。